

クイックマニュアル

SEIWA SINC BTE13 シリーズ Bluetooth ミニイヤホン

取扱説明書A

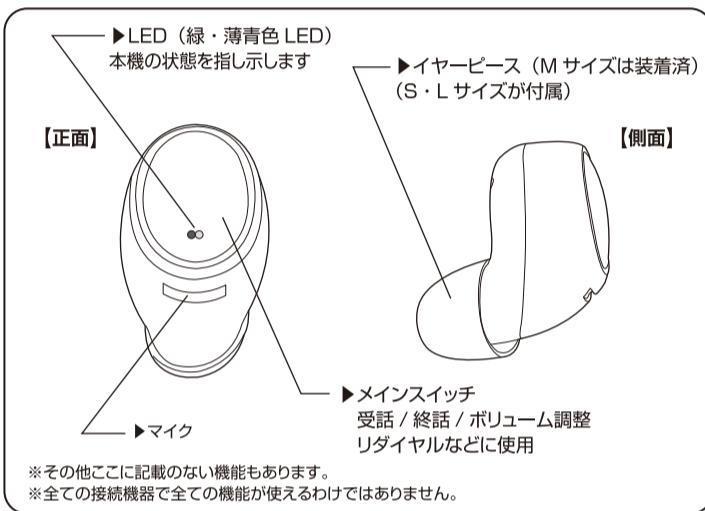
こちらからお読みください。

はじめに

※本製品はBluetooth対応の携帯電話/スマートフォンなどにお使いいただけますか、本書の中では「携帯電話」と記載しております。

- 本書ではボタンの押し方を以下のように矢印で示しています。
- 短く押す ➡ 例) 短く1回押す 長押しする ➡ 例) 約3秒間長押しする

各部の名称とはたらき



お使いになる前に

お買い求めいただいた後、ご使用前に必ずやっていただくこと

①本製品を充電する

ご使用の前にイヤホンを一度満充電にしてからお使いください。

②お手持ちの携帯電話やスマートフォンと本製品イヤホンをペアリングする

Bluetoothイヤホンはそのままではご使用いただけません。お手持ちの携帯電話やスマートフォンと、本製品をお互いに登録設定(ペアリング)し接続することで、無線通話が可能となります。

③基本操作の確認をする

本製品の基本的な操作方法を確認ください。

*詳しい説明は、取扱説明書Bをご確認ください。

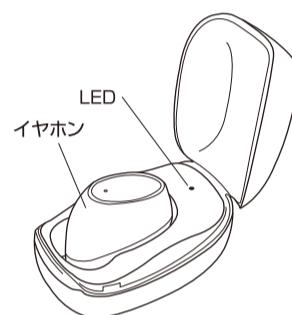
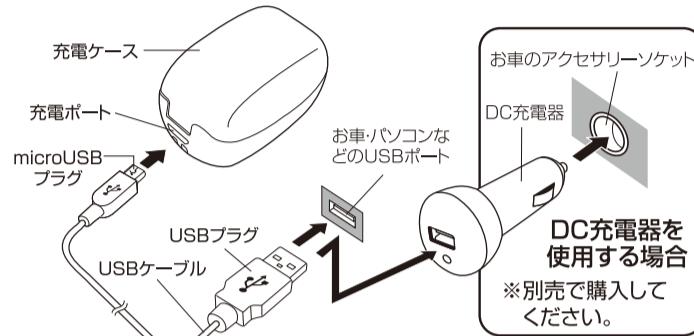
① 本製品を充電する

充電をはじめる前に必ずお読みください

- 充電には、必ず付属品(USBケーブル)を使用してください。
- お車で充電する際は、車のエンジンを掛けてからUSBポートにUSBプラグを差し込んでください。
- イヤホンをセットした状態の充電は、イヤホン本体への充電が優先されます。イヤホンの充電が終わったらケース内蔵電池を充電します。充電時間は充電器の仕様やイヤホンの内蔵電池、ケース内蔵電池の状態で大きく変化します(両方を空からの満充電は最長約4時間)。ケーブルをつながず充電ケースからイヤホンへの充電は1.5~2時間)。
- 充電池の劣化を防ぐため、連続6時間以上の充電は避けてください。充電が完了しましたら速やかにUSBケーブルを取り外してください。
- 充電ケースから充電後ケーブルを抜くと、しばらくLEDが点灯したままで、数分後、自動で消灯します。

- 1 お車で使用する場合は、別途DC充電器をご用意ください。USBケーブルのUSBプラグをパソコンなどのUSBポートに差し込んでください。
- 2 充電ケースの充電ポートにmicroUSBプラグを差し込みます。
- 3 イヤホンセットしての充電はイヤホン側の充電を優先します。
- 4 イヤホンを充電ケースの中に入れてください。充電ケースのLEDが点灯に変わったら充電完了ですので、microUSBプラグを抜いてください。

*満充電のLED表示は、充電ケースLEDは点灯継続。イヤホンLEDは消灯です。



- 各USBプラグには差し込み方向があります。プラグ形状と各USBポートの形状をよく確認してから接続してください。プラグを外す際には、必ずプラグの根元をしっかりと持つて、水平にゆっくり抜いてください。
- イヤホンを長期間使用しないなつたり、充電池が完全放電した状態では、LEDランプが点灯するまで時間がかかる場合があります。(数分かかる場合もあります)

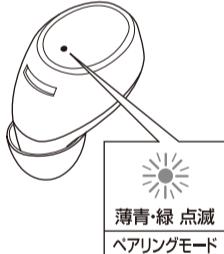
② ペアリング(機器への初期登録)の方法

イヤホンをはじめてご使用になる場合、接続する携帯電話やスマートフォンとペアリングを行ってください。

*ペアリングは接続する携帯電話ごとに設定方法が異なりますので、設定を行う前に必ず接続する携帯電話の取扱説明書(Bluetoothの項目など)を参照してください。
*代表的なペアリング手順は「裏面、ペアリングの手順」を参照してください。

(購入直後などペアリング履歴なし)

イヤホンを充電ケースに入れ、約3秒後に取り出す
→ と電源オンになります。手順は「裏面、ペアリングの手順」を参照してください。



ペアリングモードになるとLEDランプが薄青・緑点滅します(約180秒間継続)。

約180秒の間にペアリングが成功するとLEDランプの点滅が終了し、その後スタンバイモードになります。

(→「裏面、基本操作の説明」参照)

ペアリングモード中にペアリングが成功しない場合や、認証に失敗した場合などは、スタンバイモード(未接続…薄青LEDがゆっくり点滅)になります。

(→「裏面、基本操作の説明」参照)

重要

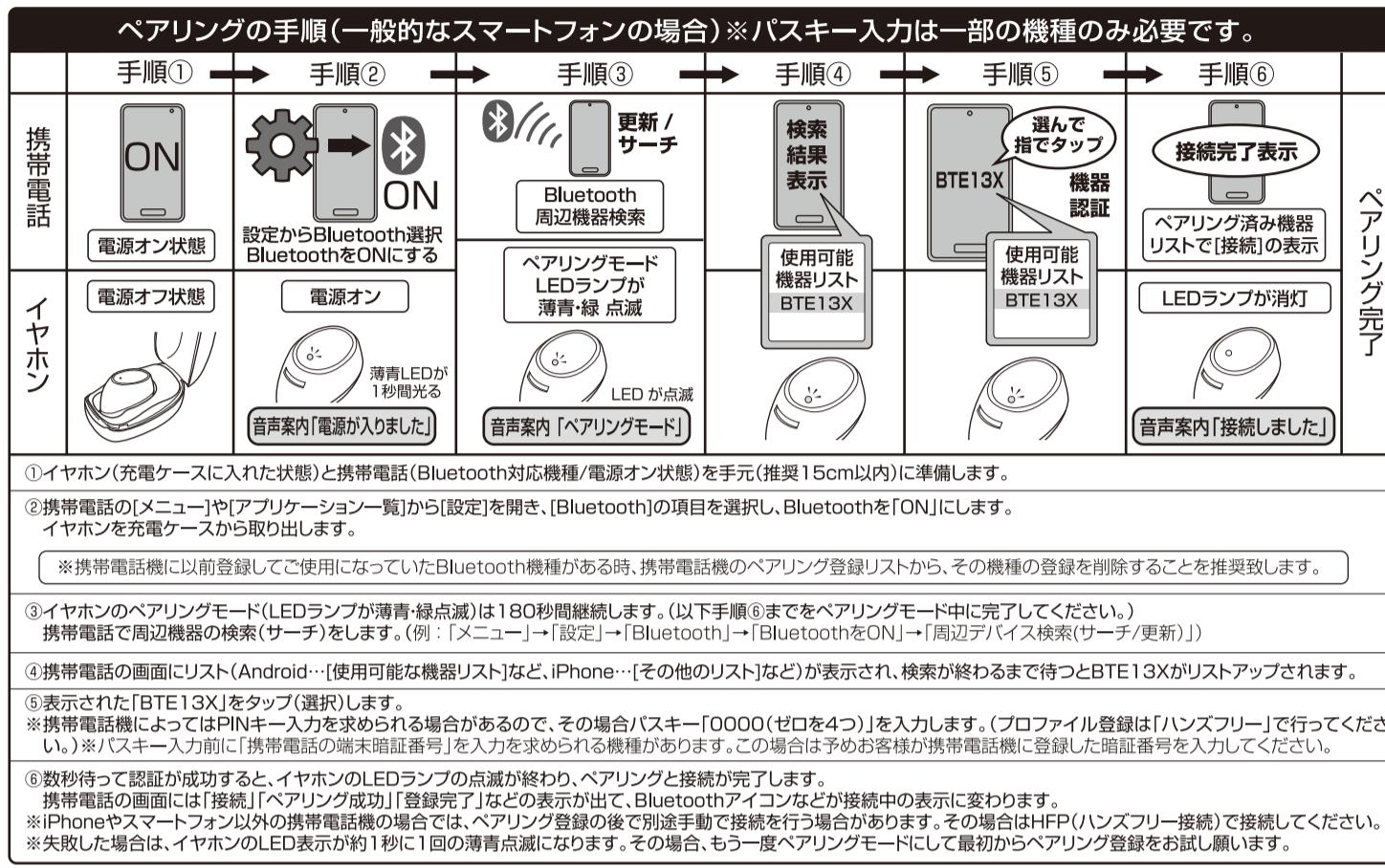
○本製品はイヤホン本体の操作で電源は切れません。充電ケースにセットするか、携帯電話側でBluetoothを切ったり接続解除すると5分後に自動で電源が切れます。手動で電源を切りたい場合は、充電ケースにイヤホン本体を戻してください。



◆付近に同じ製品が複数ある状況下ですと、携帯電話機側にリストアップされる[使用できる(ペアリングできる)機器]として、[BTE13X]の表示が複数されることがあります。また、周辺に他のBluetooth機器やワイヤレス接続のパソコン、自動ドア、電子レンジなどが多い環境では、検索されにくい場合があるので、場所を変えるなどして何回かペアリングを繰り返しあて試してください。

◆接続する携帯電話の機種によっては、はじめにBluetooth設定を「オン」に設定する必要があります。

◆一度ペアリングを完了すれば、基本的にイヤホンを充電ケースの中に挿して電源をオフにしてもペアリングの履歴が残ります。再度充電ケースから取り出し電源をオフにすると自動的に接続を行います。(機種によっては、ペアリング済みの機器を「Bluetooth接続待ち」などの状態にしたり、接続時に操作が必要な場合があります。)



※音楽再生/TV音声出力をする場合はアドバンスド・オーディオ・ディストリビューション・プロファイル(A2DP)にも接続していることを確認してください。

③ 基本操作の説明

電源をオンする	→ 充電ケースから取り出すと、電源が自動オンになる
	薄青のLEDランプが1回点灯して、電源がオンになります。 その後スタンバイモードになり、既にペアリング済みの携帯電話が近くにあって、予めBluetoothを起動している状態であれば、自動接続を試行します。 音声案内「電源が入りました」
→ [LED] 消灯	音声案内「接続しました」
→ [LED] 薄青のみゆっくり点滅	ご使用になれます
→ [LED] 薄青・緑速い点滅(180秒継続)	電源オンの状態で、ペアリング済みの携帯電話との接続がされている状態です。自動接続が完了するとこの状態になり、通話などの操作が可能になります。携帯電話側でもBluetoothの項目で接続は確認できます。 まだご使用になれません
電源オフ(電源を切る)	→ 充電ケースにイヤホンを入れると、電源がオフになる
	もしくは、携帯電話のBluetoothを「OFF」にし、イヤホンを未接続にすると3分間のペアリングモードのあと、2分後に電源オフになります。
着信	
着信	着信中はスピーカーから着信音や音声案内が聞こえます。携帯電話によっては、着信音ではなく音声案内が聞こえます。 ※一部、携帯電話側で設定が必要な場合があります。※着信音を変更することはできません。
着信応答(電話を受ける)/通話	→ (着信中) メインスイッチを短く1回押し
	着信中はスピーカーから着信音が聞こえましたら、メインスイッチを1回押すと電話を受けることができます(2秒以上長く押し続けると着信拒否になってしまうのでご注意ください)。
終話(電話を切る)	→ (通話中) メインスイッチを短く1回押し
	終話操作をするとイヤホンのスピーカーからビープ音が聞こえ、電話が切れます。その後、スタンバイモード(自動接続完了)になります。
音量調節	→ メインスイッチを長く1回押し(5秒)
	メインスイッチを長押しするとボリュームアップ/ダウンを繰り返します。 詳細は別紙取扱説明書Bをご覧ください。

左※印に対しての注意点

- ※1:一度ペアリングをした後は、イヤホンの電源を入れると、携帯電話を自動的に認識/接続してスタンバイモード(自動接続完了)になります。(自動接続/認識しない場合は、充電ケースにイヤホンを入れて、再度取り出してください。再接続が試行され、接続できる場合があります。)
- ※2:自動接続しない場合は携帯電話機側の画面操作で再接続してください。
- ※3:携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。本製品をペアリング後、長期間使用していない場合はご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を接続しなおしてください(※ペアリングではありません)。それでも接続できないときは、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BTE13X」を削除し、イヤホンを充電ケースに入れて満充電まで充電した後、再度ペアリングをお試しください。
- ※4:イヤホンの電源オン後の自動接続に失敗したり、携帯電話との接続が切れた場合も、このモードになります。
- ※5:イヤホンを装着(使用)した状態でも、携帯電話を通常操作(通話ボタンを押すなど)して電話を受けることもできます(携帯電話本体で音声出力先を選んでください)。
- ※6:イヤホンを装着(使用)した状態でも、携帯電話を通常操作(終話ボタンを押すなど)して電話を切ることもできます。
- ※7:耳への障害を予防するため、音量を必要以上に上げすぎないでください。また、大きな音量での長時間の通話はおやめください。
- ※8:音量の変更は消音(ミュート)まで至りません。

取扱説明書Bも必ずお読みください